
涙溢れ、声囁らす

龍夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

涙溢れ、声嗄らす

【Nコード】

N9450D

【作者名】

龍夜

【あらすじ】

何故こんなにも涙が溢れる？この世は悲しいことばかりだ・・・。
（私の悲しいと思ったことを思うがままに書いてみました。ぜひ、読んでくれると嬉しいです。）

涙溢れ、声囁らす

今日別れるとき

思い出在る学校との別れるとき

仲の良い友との別れるとき

お世話になった先生との別れるとき

愛している人との別れるとき

涙溢れ、声囁らす

大切なものを失ったとき

この世で一番の宝物

いつも見えていた風景

毎日そばにいた愛しい人

今まで追い続けた自分の夢

涙溢れ、声囁らす

人を知ったとき

何故争い続ける？

何故人を傷つける？

何故人の命は儚いと嘆く？

何故綺麗に笑える？

何故他と比べる？

何故自分を否定する？

何故他のものを受け入れない？

何故現実を見ようとしなない？

何故心を隠す？

涙溢れ、声囁らす

この世を見まわしたとき

いつから争い始めた

何故この空は汚れた

何故この大地は汚れた

何故この海は汚れた

人を信用できなくなった者達

周りの人を愛せない者達

今も傷つき亡くなる人達

喜びも知らぬまま死んで逝った子供達

涙溢れ、声囁らす

自分がなくなつたとき

意思がなくなつただ従うだけ

笑みも作りもの

怒りもせず

泣きもしない

楽しいと感じない

感情を出せない

自分が分からない

涙溢れ、声囁らす

この世のすべてに告ぐ

出会いあれば別れあれ

転んでも立ち上がるだけ

ただ前を見て一歩ずつ歩く

自分を好きになること

努力して頑張れば良いことがきつとある

時には休むこと

自分を大切にしない

自分から間違っていることを止めるといふこと

何でも話せる友を作れば恐いものなし

人を愛するということ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9450d/>

涙溢れ、声嘎らす

2010年10月31日05時01分発行